

## 解析学 II 解答例

2017.04.10

■ 弧度法について述べよ。また、極限

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x}$$

を調べよ。

**(解)**  $xy$  平面上の原点  $O(0,0)$  を中心とする半径 1 の円を  $C$ ，点  $A$  を  $(1,0)$  とする。円  $C$  上の任意の点を  $P$  に対して、 $\theta = \angle AOP$ （単位：度）を中心角とする扇型  $AOP$  の弧  $AP$  の長さを  $x$  とすると、

$$x = 2\pi \cdot \frac{\theta}{360} = \frac{\pi}{180} \cdot \theta \iff \theta = \frac{180}{\pi} \cdot x$$

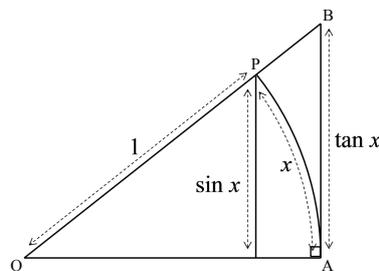
により、弧  $AP$  の長さ  $x$  を用いて、中心角  $\theta$  を定めることができる。このように、弧長  $x$  により中心角を測る方法を弧度法といい、単位はラジアンである。半径が  $r > 0$  の場合には、中心角  $\theta$  に対する弧長  $l$  は

$$l = 2\pi r \cdot \frac{\theta}{360} = rx \iff \frac{l}{r} = x$$

と表せるので、 $x$  は半径  $r$  と弧長  $l$  の長さの比であり、その扇型の面積  $S$  は

$$S = \pi r^2 \frac{\theta}{360} = \frac{rl}{2}$$

により求めることができる。



図形の面積を比較すると

$$(\triangle AOP \text{ の面積}) = \frac{\sin x}{2} < (\text{扇型 } AOP \text{ の面積}) = \frac{x}{2} < (\triangle AOB \text{ の面積}) = \frac{\tan x}{2}$$

が得られるので、 $x > 0$  のとき不等式

$$\cos x < \frac{\sin x}{x} < 1$$

が成り立つ。 $x < 0$  のときにも上記の不等式を示すことができるので、はさみうちの原理より

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x} = 1$$

である。 ■